



令和元年7月

川越市教育委員会地域教育支援課

16年目の子どもサポート事業始動

平成16年度に2地区をモデルとして始まった子どもサポート事業が、16年目を迎えました。

今年度も14地区で、第1回サポート委員会が開催され、組織の編成と今年度の活動内容、予算等が確認されました。今後、各地区の特色を生かしたサポート事業がそれぞれの計画に基づいて展開され、学校や地域で子どもたちが生き生き活動できますように、皆様の更なるご協力をよろしくお願いいたします。

このサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」では、各地区の活動の様子や本事業に係る会議、研修会などの内容等についてお知らせするとともに、予定されている事業の情報を一覧表にして載せていきます。

ぜひ、参考にしてください。



山田地区 生け花体験

川越市子どもサポート本部会議の概要

5月21日（火）に、令和元年度第1回の川越市子どもサポート本部会議が、市役所東庁舎教育委員会室で開催されました。

委員の互選により本部長は、東京国際大学の遠藤克弥氏に決定しました。

5月1日から元号が新たに令和となり、元年度の川越市子どもサポート事業について確認と協議をしました。

- ① 令和元年度「川越市子どもサポート本部会議」について
子どもサポート事業に関する総合的な啓発や各サポート委員会との調整を図る。

- ② 令和元年度の川越子どもサポート発表会について

・川越子どもサポート発表会実行委員会組織について

実行委員長、遠藤克弥氏のもと「審査部」「運営部」「展示部」の3部会を組織する。

・令和2年2月8日（土）午前実施（9：15受付、9：30開会予定）

・会場：やまぶき会館

・内容：小江戸見つけ隊の表彰及び発表、11地区の取組紹介(ｽﾗｲﾄﾞ)

代表地区（中央・中央南・名細）の取組発表、指導講評

- ③ 子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」について（応募等は右ページ参照）



子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」

作品の募集について

【コンクールの趣旨】

- ①自分が住んでいる地区の様子について体験を通して感じたことを作文や絵画、新聞に表現し、各地区の良さを再認識できるようにする。
- ②子どもたちと地域とのつながりを一層深め、地域ぐるみで子どもたちを育てていく意識を高める。

【募集は、3部門】

- （1）作文の部・・・B4版400字詰め原稿用紙3枚以内
- （2）絵画の部・・・四つ切り画用紙、縦・横の向きは自由
- （3）新聞の部・・・B4版・縦長1枚、写真等を用いるのは可とするが、写真のみの作品は不可、パソコン等での作成も可

【出品規定】 出品作品・・・未発表のもの

出品点数・・・一人1部門につき1点まで

出品資格・・・川越市内小中学校児童・生徒

【募集期間】 令和元年9月2日（月）～10月31日（木）

【応募方法】 各学校もしくは地域教育支援課へ提出

- | | |
|-----------|---|
| ○優秀作品の表彰 | 川越子どもサポート発表会（令和2年2月8日（土））において |
| ○入賞作品の展示 | やまぶき会館（発表会当日） |
| ○全応募作品の展示 | 川越市立美術館 令和2年2月20日（木）～24日（月）
9時～17時（最終日は入場14時半まで、展示15時まで） |

※各小中学校にも募集要項を配布してあります。

「学校・家庭・地域の連携に関わる研修会」の開催について

今年度も、学校、家庭、地域の連携の重要性を啓発する「学校・家庭・地域の連携に関わる研修会」を下記のとおり、各地区子どもサポート委員と公民館、学校の教職員等を対象に開催いたします。

- （1）開催期日 令和元年8月26日（月）13：30～16：30

- （2）会場 川越市大東市民センター 多目的ホール

- （3）内容 ・講演「新学習指導要領を踏まえた学校・家庭・地域の連携」

講師 志々田 まなみ 氏

（国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官）

・各地区ごとに分かれての研修と情報交換



昨年度の研修会の様子

各地域の活動の様子をお伝えします

「学校応援団活動」と「地域の特色を生かした活動」の紹介

***** 1月～3月の活動から *****

中央南地区 小学生に凧作りを指南

毎年12月から2月にかけて、泉小学校と大塚小学校の児童が凧作り体験をしています。凧の会の皆さんの指導を受け、サポート委員が絵付けや糸目付け等をする児童の支援をしました。体育館いっぱいに広がって熱心に作成し、後日、凧揚げを楽しみました。

大東地区 冬休み寺子屋

冬休みの宿題の定番である「書初め」を大東公民館の部屋を使って仕上げました。毎年お世話になっている公民館登録団体の方々が、一人一人の作品を丁寧に指導してくれました。子どもたちは、清書した作品を持って笑顔で家に帰りました。

中央北地区 大学生も一緒に、「冬の広場であそぼ！」

毎年2月に、地区内にある公園で、昔から伝わる懐かしい外遊びをしています。リーダーになってくれるのは、大東文化大学の学生です。ビー玉を使った遊びやどろけいなど、寒い中でも元気に外をかけまわって遊びました。

***** 令和元年度の活動から *****

名細地区 親子で「さつま芋の苗植え付け体験」

5月26日（日）に、けやきの郷の畑で、さつま芋の苗を植える体験活動がありました。サポート委員が事前に集まり、畝づくりやマルチ張りをしました。苗を植えるのは、家族で1区画ずつ担当しました。これから約5か月の間、草取りや蔓返しで汗を流し、秋には、待ちに待った収穫祭を迎えます。

芳野地区 「こんにちは赤ちゃん」中学生に命の学習支援

6月21日（金）に、芳野中学校の3年生が、0～2歳の赤ちゃんとお母さんとともに命の学習をしました。赤ちゃんに触れ合い、母親の出産や育児についての話を直に聞くことによって、命の尊さや大切さを学び、自分も大切に育てられたことを実感したようです。

中央地区 川越第一小学校で「青空児遊館」開催

6月16日（日）の午前中、川越第一小学校の運動場を使って、「青空児遊館」を実施しました。恒例のダンボールジャングルやわりばし鉄砲、森林サポーターの方々に協力をいただいて太い木の枝をのこぎりで切る体験、ペタンク等、子どもたちは思い思いの遊びを体験しました。

古谷地区 土曜日学級「はらっぱ」スタート

サポート委員会とジュニアリーダーの協力で、土曜日学級「はらっぱ」が6月22日（土）に古谷公民館でスタートしました。古谷小学校の3～6年生が参加する12月までの全7回（日光写真や防災センター見学、文化展、カレー作り等）の事業をサポートしていきます。



これからのサポート事業紹介

7・8・9月のサポート事業を紹介します。見学・参加・体験したい方は、どうぞお出かけください。その際は、地域教育支援課にご一報ください。（224-6086）

7月



日（曜日）	地区名・事業名	時間帯	会場
14日（日）	南古谷地区 かかし展示	9:00～10:00	東部ふれあいセンター
31日（水）	芳野地区 寺子屋教室	9:30～12:00	芳野公民館

8月



日（曜日）	地区名・事業名	時間帯	会場
2日（金） 7日（水）	中央北地区 寺子屋教室	9:30～12:00	北公民館
6日（火）	芳野地区 寺子屋教室	9:30～12:00	芳野公民館
6日（火） 7日（水）	古谷地区 夏休み子ども自習室	9:00～11:00	古谷公民館
7日（水） 8日（木）	大東地区 夏休み寺子屋大東教室	9:30～12:00	大東公民館
24日（土） ～25日（日）	川鶴地区 子ども防災キャンプ	16:00～ 9:30	川越西小学校 体育館

9月



日（曜日）	地区名・事業名	時間帯	会場
4日（水）	霞ヶ関地区 虫とり	9:30～12:00	安比奈親水公園
6日（金）	霞ヶ関地区 消防署見学	9:30～12:00	西消防署
10日（火）	山田地区 虫とり	午前中	山田小学校
13日（金）	霞ヶ関北地区 白鷺祭	午前中	霞ヶ関東中学校
14日（土）	南古谷地区 子ども文化祭	8:30～	南古谷中学校
15日（日）	名細地区 子どもサポート講演会	10:00～12:00	名細公民館
21日（土）	名細地区 せんべい焼き体験 （名細小ふれあい祭り）	14:00 ～16:00	名細小学校
28日（土）	南古谷地区 稲刈り	午前中	南古谷地区

※各地区の活動は、天候や都合により変更することがあります。詳細は、地域教育支援課までご連絡ください。

